内鮮人問題對談

御手洗京日社長

李光洙文人協會會長

本會側　　小口弘　　岩田龍雄

記者　　お忙しい所を早朝からお邪魔に上がりましたが、どうぞよろしく願ひます。

御手洗　いや却つて……

記者　　内鮮一體の實もこの頃着々として進みますし、又志願兵制度、教育令改正といふことも進んでをります。また最近文人協會が出來ましたが、長い間の傳統の相違と申しますか、まだ内鮮人間に過渡的な氣持が殘つてをるのではないかと思ひます。殊に若いインテリーの人達に多少懷疑的な氣持があると思ひますが、如何ですか。

御手洗　非常に話題の範囲が廣ひやうですが、どの點からお答へすればよいか……

記者　　内鮮人お互に反省し、お互に話し合つて行かなければならんのでありますが、さういふやうな點に付てお考へがありましたならば一つ……

御手洗　私がこつちの會社に關係してやつて來たのは昭和十一年の秋ですが、その時一箇月ばかりの間朝鮮のあつちこつち歩いて最初のことですから老人、田舎の人、若いインテリー諸君、御婦人にもお目に掛り、内鮮兩方面の色々の階層の人にお會ひして見ましたが、その時直感したのは、皆

**氣が短かすぎる**

といふことであつた。もつ氣を長くしなければいかん、而もそれが爲政者の側にもあることを感じたのであります。況んや民間の人には可成り氣が短か過ぎるといふ感を有つたのであります。

さうかといふと、今お話の内鮮一體といふか、これがいかんといふ建前ならば別ですけれども、兎に角それを目標にして動いてをるのです。それならば一體どの位の時問が要るかといふことを考へるべきでせうな。兎も角最近迄は違つた民族として取扱はれ違つた國を建てゝ來てをつた二つの民族で、朝鮮側で二千萬、内地で六七千萬といふ非常に大きな數です。それだけのものが一體になつて本當に融合して行くといふことに付ては、とても三十年や五十年で出來やうといふのはとんでもないことです。これには歴史的時間が要るのであつて、まあ新しい一つの民族を創造するような大事業でせう。これは少なくとも世紀を以て單位にしなければならん程、何百年といふ年月が要るのでありますが、それでもなかなかうまく行かない、それにも拘らず内地人も朝鮮人もさうでありますが直きに腹を立てる。どうも内鮮一體といふことは嘘だ。何時迄經つても差別はちつとも撤廢されんではないかと言つて腹を立て、片一方ではこれだけやつても一向付いて來ない、僻みが退かん、とても駄目だといふやうな諦めと言ひますか、内地人側から見ればさういふ感じが總ての人に見られるのであります。

これが私は一番の病弊だと思つた。ですから今日内鮮一體といふことが唱へられてをるけれども、それは目先の十年、二十年、例へば我々がこちらに職を奉じてをる間とか、或ば我々の僅かな人生の中ばを過ぎた人間が、自分の生涯の間に出來るとかいふやうな單純な、短氣な考へでは駄目です。それが内地人、朝鮮人の全部にあるのであります。これが私がこちらに來て直感した點であります。これを皆が改めて、これは世紀を以て數へなければならん程の時問が要るのである。その間は時代の犠牲者であるといふ考を有たなければならんと思ひます。或は融合したとか、差別が微廢されて來たとか色々言はれてをります。それは或る點は事實ですけれども、或る點はまだ欺瞞です。その欺瞞を欺瞞としないことが必要で、今はまだ始めだ、將來五十年先は斯うだ、百年先は斯うなるんだといふ時間的長期的考を持つてをれば欺瞞でなく、今日こゝ迄來てをるのは寧ろ出來過ぎてをる位立派だと思ふのであります。そこを考へなければならんと思ひますね。

記者　　この間モダン日本の特輯號でしたか、社長のお書きになりました御意見を拜見しまして、非常に私共鳴致しました。殊にイギリスに於ける長年月をかけての民族の融合といふやうなことに付ての例も引いてをられましたが、あゝいふ風なことが可成り私共に最も簡明にピンと來ます。殊にあそこにお述べになつてをることは直明に大擔にお述べになつてをられましたが、李光洙さんなどはあゝいふ風な御論説に對して如何にお考へになりますか。

李　　世紀を以て單位とするといふ御説は御尤もでございます。唯、私の考へますのには内鮮一體にも色々な段階がある。第一段階はこの時局に應ずるだけの一體でないかと思ひます。今日の非常時局に應ずるだけの内鮮一體ならば[、]出來てをるかも知れませんが、もう少しの努力[で]出來るのでないかと思つてをります。今日の時局は後何年掛るか分りませんが、四半世紀と假定致しまして、四半世紀間にはアジヤ、所謂興亞と申しますか、東亞新秩序の建設と申しますか、それも大體目鼻が付くものと見なければなりませんが、それに應ずるだけの内鮮一體ならば現在出來てもをりませうし、又遠からず出來るものと信じてをります。それはどういふ風な内鮮一體かと申しますと、朝鮮人が日本の國民だといふ

**信念と感情を有つこと**

でございます。それが混然として一つの民族に成りきる迄には相當の時日を要し[、]何時のことか分りませんけれども、朝鮮人が我々も日本國民である[、]國家の聖業に應分の力を盡さなければならんといふ信念と覺悟を有つことはさして難しいことではないと思ひます。皇民化と申しますか、民族化といふことには大分長い年月が掛りませうけれども、私は非常時に應ずるだけの皇民化は直ぐ出來るものと思ひます。それには今社長が仰しやつたやうに、氣短かな考を以て直ぐ諦めては困りますけれども、…先づ氣短かな考を持たんことを第一條として、第二條はお互に相手に望まないことだと思ひます。卽ち自分で自分だけのことをやつて行くといふことです。相手がやつて呉れないから困るといふことではいけないのでありまず。具體的に申しますと、内鮮一體といふけれども、ちつとも差別待遇を撤廢して呉れない。朝鮮人には何か差別を付けるといふ考を有つてをる。これは直ぐさま差別を撤廢すれば我々も日本人になるんだといふ言ひ分でありますけれども、私は朝鮮人でありますが、それは間違つた考へだと思ふのであります。旣に國家が内鮮一體といふことを許されたからには、もうそれを信じて自分で内鮮一體になつて見る。よしや大和民族が「朝鮮民族を我々に包容するのはいやだ」といふことになつてもこつちから押付けて行くだけの氣槪を以て、自分のやるだけのことをやつて行けばそれでよいと思ひます。

　又立場を變へて内地人側からも、「どうも朝鮮人は困る」といふ考へを捨てゝ「矢張り我々も足りないのだ、朝鮮人が付いて來ないのには我々にも責任がある」といふことを考へて行けば朝鮮人も付いて行くと思ひます。お互に責任を転嫁し合ふといふことを止めて、自己反省的に自分から進んで自分のやるだけのことをやつて行く氣持が非常に必要だと思ひます。所がこれはなかなか普通の人には出來ないことであります。相手を責めることは易いことであるが、自分を責めることは難しいことであります、實際に當つては非常に迂闊でありますが私斯う思つてをります。

先程社長は二千萬と六千萬と申されましたが、これは二千萬對六千萬でありませう。併し私は二人づつ[が]一體になつて行けば結構だと思ひます。李光洙として一日に二十人なら二十人の内地人とすつかり心が解合つたならばそれで完全に出來るではないか、數十人の解合つた心が基礎になるのではないかと思ひます。精神聯盟或は總督府では大量一體といふことを標榜してをります。勿論、大量一體運動も必要でございませうが、先づ

**個人一體運動**

が必要であると思ひます。それには個人と個人と[が]接觸し合ひ、家庭と家庭とが接觸し合ふことが最も實際的ではないかと思ひます。この間或る内地人の家庭に呼ばれました時、私申しましたことでありますが、私は東京に十一年間をつたけれども家庭に這入つて家庭の溫いもてなしに接したのはたつた一回[で]ありました。併し朝鮮に二十年も往んでをるけれどもまだ内地人の家庭に行つて溫いもてなしを受けたことがございません。私がもてなしたこともありません[。]これでは内鮮一體も覺束無いと思ひます。朝鮮だけでも内鮮人が親しくなるのには効果があると思ひます。況して東京あたりに學生が澤山行つてをりますが、向ふの學生達が朝鮮の學生達を自分の家に呼んで家庭的雰圍氣に浸らせて呉れゝば非常に効果があると思ひます。

　私は金澤の或る友人の所に夏休みに呼ばれまして行つたことがありました。内地人の家庭に呼ばれたのはあの時が初めでありました。行きました所丁度友達が留守でしたが、お母さんと友人の奥さんが兄弟のやうに迎へて下さいまして、朝鮮では味はれん溫さを感じたのであります。その友人の家に一週間位泊つてをりましたが、私が日本民族に對するよい方面の非常に親しい感じはその一週間で得た譯でございます。朝鮮でも朝鮮のインテリー學生層ではまだ懷疑的であるのは實際であります。それで内鮮一體が本當に出來るかどうかは疑つてをりますが、年に二回でも三回で家庭に這入つて夕飯でも食べ、本當に兄弟のごとくに接した經驗が一度でもあればその人はしめたものだと思ひます。もう内鮮一體は出來上つたものと思ひます。

要約して申しますと、本當に、根本的に一體になるのには非常に長い時間を要しますが、時局に對應するだけの一體は今直ぐ出來ると思ひます。それが爲にはお互に自己反省的に内鮮人共にやつて行つて相手を責めることなく、銘々自分のやつて行くべきことをとをやつて行くことが必娶であります。時々文藝春秋の座談會を見ましてもちよいちよいさういふことがございましたが、内地人側は朝鮮人側を責め、朝鮮人側は内地人側を責めるといふ記事は愉快には讀めません。矢張り朝鮮人側を責めるのは朝鮮人側がやり、内地人側を責めるのは内地人側がやるといふことが非常によいと思ひます。それから自分が自分を責めて相手を責めないといふ態度が必要であると思ひます。それから個人的に家庭的にやつて行く、さうして行けば時局に對處するだけの内鮮一體はさして困難ではないと思ひます。

記者　　友人といふ關係はお話のやうに國境を越え、血を超越したもので非常に結構だと思ひますが、只今の李光洙さんのお話の中にさういふ風に極く個人的な立場から自分を見詰めて相乎に向つて行くといふことになりますと、これは宗教的な訓練と言ひますか、さういふ風なものが最も大事なやうに思はれますがどんなものでせうか。

御手洗　それは宗教的な訓練、勿論必要であります。併し宗教的と言ひますより全體的に精神的訓練が要るでせうな。

記者　　内鮮一體の立場もさうでありませうが、今度の東亜新秩序は支那とも手を握つて行かなければならんのであります。併しそれに對して今迄の教育は大陸的教育が缺けてをつたのではないかと思はれますが。……

御手洗　それは確にあります。これは明治以来の日本の教育が悉く間違つてをつたのであります。明治の初期頃迄はあれでよかつたでせうが、日露戦争以後の日本の教育が間違つてをつたのでせうな。單に大陸に對する認識、東洋に對する考へ方といふばかりでなくて

**日本人としての鍛錬の方向**

を間違へてをつたんでせうね。所謂精神教育といふものは殆どなくなつてをつたのですね。明治の中期以後の日本の教育は大陸に對する認識とか、教育とかといふことになるともう問題にならなかつた。日露戦争の頃迄は「撃てや殺せや」で臥薪嘗膽の目標が與へられてをつたが、あれが濟んで了ふと日本國民の國民思想は全く目標を失つてをつたんですね。ですから小學校及びそれ以上のどの學校の教育を見ても日本の地位とか、東洋に於ける日本の責任とかいふやうなことは殆ど等閑視されてをり、唯西洋の飜譯一點張りで西洋人のしたことならどんな臭いものでも非常に立派なものだといふ風に鵜呑みに教へられてをつた状態でしたね。これはまあ併し長い歴史の間の一節ですから、日本人自身が非常に優れた民族であつた爲に十年、二十年ですらつと脱却し得たのでありますが、それはお話の通りでせう。

記者　將來日本民族として今迄より考を直さなければならん立場にある、新しい方向を發見したことになつてをるのですが、その中でもどういふ風な點に最も國民を指導して行く上に於て主力を注いで行かなければならんか、例へば今迄欧米依存といふやうな考へ方が非常に強かつた日本の教育、さういふやうな悪い傾向を有つてをつたとすれば、今後それをどういふ風に訂正して行かなければならんかといふ點を今少しお話願へませんか。

御手洗　それは表現の仕方で色々違うでせうが、或る一つの言ひ現はし方をすれば斯うだらうと思ひます、それは

**世界史に於ける日本の地位と使命**

を自覺するといふことだらうと思ひます。今日迄の日本の教育といふものは、まあ極端に言へば個人の名利榮達、功利主義の教育で終始してをる。お互に出世することを目標に學校に行つても、家に歸つても教へられてをる。金が儲るか、地位が上るか、何か出世する教育であつた。政治家にしろ、實業家にしても、[教]育家にしても、皆さうだと思ひます。併し、如何にも精神的方面が充實してをりません。所が現代の指導者を見ると、これは極端な個人主義の弊とか何とか言はれてをりますが、日本人の歴史上に於ける地位、使命は先づ殆ど顧られてをらん。我々の先輩を見ても、同時代の者を見ても、後の者を見てもさうだと思ひます。だからしてこの轉換時代に次の時代に處する爲には矢張りそこに國民の自覺を促し、日本が世界史上にどんな地位を占めてをるんだ、日本人は一體どういふ民族なんだといふことを再認識させなければいかんでせうね。そこから始めて今日の所謂長期建設にしろ、東亞新秩序の建設にしろ初めて徹底した覺悟で出來ると思ひますがね。

記者　　却つて今の指導者のほうの側に時局に對する緊張味が足らんといふことをよく聞くのでありますが、朝鮮側のほうはどうでせうか。一般の人は非常に緊張してをつても指導者側に非常に緊張味が缺けてをる、これを例へば内鮮一體を餘り標榜するとほかから悪口を言はれたりする、さういふやうなこともあるんではないかと思ひますが……

李　さういふ點もあります。それは私、斯ういふことを伺つてをりますが

**一種の気まづさ**

でありますね。今は朝鮮人として別に「俺は日本人だ」と言ひ振らす必要もない時代でありますが、それを今更「俺は日本人だ」といふ風に振舞つたり、言ひ振らしたりするのには多少氣まずさが伴ひます。

御手洗　當然ですね。

李　　　それは詰らないやうでなかなか大きいものです。それを破るのになかなか努力が要るのです。一旦それを破つて了へばさうでないが、初めて破る時はがお嫁に行く時のやうな氣持があるんですね。だからまだそれを破つてゐない連中には旣に破つた連中に對して多少嘲笑の氣味がないでもありません。あいつは出過ぎた奴だといふやうな氣持でせう。さういふことも言はれてをります。併しそれだからといつて朝鮮人は今内鮮一體と言つてをるけれども、當局の方針に盲從してをるとか、或は表面上さういふことを見せるんだと見られるのは誤りだと思ひます。何時か大谷尊由拓務大臣が來られて、「内鮮一體が何だ、皆僞りだ」といふことを言はれたさうでありますが、それも一つの見方でありませ

う。併し實はさうでないのであります。今迄日本人として生きて行くよりほかに道がないといふことを自覺した者は隨分多いのであります。却つて今南總督在任中は内鮮一體が高調されてをるけれども、總督が迭つたならば又逆戻りするんぢやないかといふことが懸念されてをる位で、日本人にして呉れなければ困るといふのが本當の氣持だらうと思ひます。勿論全部とは申されませんが、本當に眞面目に考へてをる人はさうです。世間の朝鮮民族問題を眞面目に考へてをる人は本當に日本國民にならなければならん、それが唯一の道だと自覺してをるのであります。その表現には先程申しましたやうに多少氣まづさがある、又國策に對しても……これは總督府はお嫌ひになるかも知れませんが、總督が迭ればこの國策が變るのではないかと心配してをる者もあるのであります。内鮮一體はもう明治天皇の御詔勅の中に明にされてをることでありますが、この内鮮一體を唱へられたのは南總督であります。この國策の出所が單に總督の談だけでは心細いといふ氣持もします。内閣の方針なり、或はもう一度何か勅令でも賜つたならばもつと安心して付いて行くでせうけれども、若しか総督が迭られて國策も變つたら内鮮一體内鮮一體と言つたことがもう一度氣まづくなるのではないかといふ氣もします。

　所がそれを本當に國家として、又日本民族として朝鮮人に「日本國民になつて貰はなければ困る、本當になつて欲しい、眞心からお前達[には]私共と一緒に日本國民になつて貰ふんだ」といふ氣持が通じたら非常に喜ぶでせう。それが餘り通じてをりません。それは指導者の責任でありませう。指導者自身にそれだけの信念と覺悟があれば、「これは本當だ、決して間違ひない、變りつこない」といふことを強く言つて貰つたら民衆のほうももつともつと安心するでせうけれども、指導者のほうでもそれを言ひ出す人が少い譯です。ですから適にさういふことを言ふ人があれば、何だか妙な目を以て見られ、「當局に可愛がられる爲に態と言ふんだ」と言はれることがあるのであります。ですから今志願兵を取つて頂いてをりますが、昭和二十五年からは義務教育が實施せられ、その義務教育を受けた者が徴兵適齢になつたら兵役が實施せられるだらうといふことを聞いて我々は安心してをるのでありましが、その二つさへもなかつたならば尚疑ふかも知れません。朝鮮人は斯う思つてをります。「徴兵令の實施に依つて初めて國家の意見が決まるんだ」と言つてをります。兵隊にならなければ本當の日本國民にならない、國家のほうでも本當の日本國民として見て呉れないだらうと思つてをります。イギリスに對する印度人、フランスに對するアンナン人、さういつた氣持で三十年來たのでありますから、それを本當の國民、臣民に引上げ、國防迄も信頼して預けるといふ國家の心が本當に分る時は何時かといふと徴兵令が實施されたその時です。これは今直ぐにとは行かんでせうが、徴兵令に依り朝鮮人の兵隊が多くなつたら印度兵と同じやうに朝鮮兵といふ兵團を拵へるに違ひないと思つてをる者が少くないのであります。ですから朝鮮から二十萬、三十萬の兵隊が徴兵されても印度軍と同じやうな朝鮮軍でなく、本當の日本軍として兵隊になれるといふことになれば非常に信念が強くなると思ひます。今の所本當に日本人になれるのかといふ氣持を有つてをる者が多少あります。

御手洗　ありませう。それは私斯う思ひますね。詰り内鮮一體とか、差別撤廢とか言つても、現實に毎日の生活、朝から晩迄の生活の中に非常に

**澤山の差別が現存してをる**

のです。この事實に對して内地人側でも、朝鮮人側でも皆が目を塞がうとしてをる。それはいかんことです。あることはあるんだからそれを出來るだけ早く取拂うことに努力しなければならん。それがあるのに抽象的に今の理論だけでやらうとするから、私はそこに非常に氣まづさも出て來るし、言ふ者には何となく氣力もなくなるのだらうと思ひます。況んやさういふことを考へるのはインテリー層です。兎も角教養のある人でなければさういふ深い思索はない筈です。眼に文字のない農民とか、下級の勞働者にはさう深い思索は出來ません。又有つた所で大した影響力を有たない。社會的影響力を有つのは兎に角教養のある階級です、その階級が現實に差別がひどい、ですから李さんの言はれたのはあるのが必然だと思ひます。よいとは思ひませんが、併し毎日の努力でちつとでも早くそれを取拂はなければならん。殊に私一番いかんと思はれることは[、]今日迄の教育制度にも缺陥がありましたけれども、中學校を作れば高等普通學校ばかり作つて農學校とか、水産學校、工業學校とかいふものは一向作らなかつた。そこで高等普通學校を出た人は大した實用的學問をしないで、餘り實用にならんやうなことをしてをる。そこで就職口はと言へば極く限られた範圍、官廰とか、銀行とかといふ範圍の就職の分野しかない、そこに行くと非常に狭い門しか開けられてをらない譯であります。それから適々就職しても非常な差別待遇を受ける、専門學校から大學に行けば尚更ひどくなる。さういふやうに就職の門が狭められてをるから餘り實世間に役に立たない。専門教育では微分學的な學問だけさせられ、そして社會に浮游漂泊してをらなければならん状態であります。これが非常に崇つてをると思ふのであります。ですから昨年の教育令改正の眼目にはこれが一つあつたと思ふのであります。中等學校にも實業的教育を非常に奨励してその方面の教育を殖すといふことが眼目で、これからだんだんよくなると思ひますが、私は中等學校の卒業生、或は専門學校、大學の法科、文科の卒業生に職を與へなくてよいといふのではなくて、勿論職に就かせなければならん。殊に東京に行つてをる學生の大部分が法文學系の學校に行つてをる。これらが出て來ても職がなくて困つてをる。これが第一の問題ではないですか、さうなつて來ると内鮮一體と言つても「なあに、嘘の皮だ」といふ考へがだんだん年が經つに連れてひどくなると思ひます。

李　　　朝鮮側の指導者としては矢張り

**自己反省的に説き聽かす**

よりほかに仕力ない、お前たちには實力がないからもう少し努力しなければならん。第一

道徳的觀念が缺けてをるから内地人側の道徳水準に達するやうにと聞かせてをりますが、先程申された差別といふことは内地人側では小さいものゝやうに見えますが、朝鮮人側からこれを見れば大きいものゝやうに見えます。林檎を子供に分けてやる時に相手のものが大きく見える、さういふ錯覺がありますから、今の内鮮人の差別は極く僅かでありませうが、差別せられる朝鮮人側から見ればそれだけ大きく見えるのであります。併しそれは誤謬であつて、それを正すのが朝鮮人の立場でせうが、それを除けて呉れるのは政府のほうでやつて頂かなければならないと思ひます。

　今若し差別を撤廢したならば……警察署長にも朝鮮人を据えるやうにしたら一時は弊害があると思ひます。正直の所朝鮮人は内地人より劣つてをりますから弊害があると思ひますが、それを冒してゞも撤廢して頂いたら後の結果はよいではないかとも考へられるのです。

記者　　内地でも旣に理學博士、工學博士になつた朝鮮の方で大學の教授をしてをる方が大分あるやうですが、警察署長とかといふことでなく理工科方面でうんと進出しては如何ですか。

御手洗　今日迄の朝鮮の教育方針が誤つてをつた……と言へば語弊があるが、完全でなかつたやうに私共には見えますね。高等普通學校をこんなに澤山作らずに農學校、水産學校を作り、鑛山の學校を作るべきだつたらうと思ひます。専門學校にしても法律専門學校は相當早くからあつたけれども、これだけの農業國でありながら農林専門學校といふものも餘りなかつたやうだし、水産學校も餘りなかつたやうです。鑛山専門學校は最近出來たやうな狀態であります。さういふ點からして過去の朝鮮の教育方針には不完全な所があつたんぢやないかと思ひます。それらの學校が早くから充實されてをればその卒業生には就職難もなかつたらうと思ひます。又就職後の差別にしても高等普通學校を卒業して官廳の雇になるとか、銀行、會社の社員になるといつた程のひどい差別はなくて濟んだではないかと思ひます。その方面で實力を認められて行けば他の方面でも認められて、もつともつと差別待遇が少なかつたと思ひます。高等遊民を作るのは何處の國でもいけないことですからね。

李　　　朝鮮で専門程度の教育を受けた者は少くて、一萬かそこらだと思ひます。故にその一萬かそこらの心を獲得することが二千萬全體の心を獲得することになるだらうと思ひます。農民、勞働者の心を全部獲得することは勿論難しいことでありますが、この

**知識階級の心が獲得出來れば**

全部引摺られて行く性質のものであります。而もその一萬人かそこらの知識層の心を獲得することは差して難しくないと思ひます。無論思想系統から言へば或は獨立を夢見る者は今はありませんでせうが、共産主義、自由主義的傾向はまだ相當根強く心に有つてをる筈であります。さういふ者の心を獲得するには今仰しやつたやうに職業を與ヘるのも一つでありませうけれども、それよりも内鮮人の接觸だと思ひます。役所で一々知識階級に接觸する譯にも行きませんし、役人と接觸した所で大した効果はないと思ひます。個人々々知識階級同士接觸し「會つて見れば内地人は我々を輕蔑してゐないんだ」といふことだけで結構です。その意味で文人協會でも今度内鮮一體といふ標語を掲げてをるのでありますが、これが出來て文人達が一堂に集つて懇親會などしてをりますけれども、實に氣持が宜しうございますね。今迄會つたことのない、初對面の人で二三回しか會つてゐないながら……少しも誇張してをりませんが、實に感[じ]がよいものです。お互に尊敬し合ひ、愛し合つて行きますから……四五十人しか今の所をりませんが、それがお互に愛し合ひ、本當の同胞感を有つやうになつたら非常に大きい力だと思ひます。

御乎洗　非常に大きい力だと思ひますね。

李　　　さういふ譯でありますから哲學なら哲學、科學なら科學といふ團體を作りまして……何も事業をやつて行かなくてもよい、さうすれば空名に終らんかといふ意見もありますが、空名で結構です。さうしてお互に接觸して行くだけでも大きな収穫があると思ひます。ですから會社員、教員、新聞記者、文人といふ風に一種の團體、クラブのやうなものを作つて接觸さへすれば結構だと思ひます。何も事業をしなくてもよいと思ひます。そこで朝鮮人の一萬人かそこらの人々がそれぞれ内地人の知識階級と接觸して、これならお互に同胞になれないことはない、兄弟、友達になれるといふ感を有つだらうと思ひます。その接觸する朝鮮人が僅か一萬人と致しましてもそれが傳播されますから、その効果は大したものです。「日本人は我々を輕蔑してをらん」といふ感[が]その一萬人から次々に傳播されて行くのであります。この一萬人は警察からは非常に厄介者にされてをりますが、その厄介者に思はれてをる知識階級さへ獲得したならば非常に効果があると思ひます。

御手洗　全く同感ですね。

李　　　所が總督府では多くは警察の調査を見て、その報告に依つてそれらの思想系統、人物の性格を判断してをるけれども、會つて見ると惡人はをりません。矢張り高等教育を受けてをりますから話せば分るし、相當程度の理解を有つてをります。所が先程申しましたやうにそれらの中には東京に行つた者が隨分多うございますが、接觸する者は下宿屋の主人とか内鮮係の刑事とかで、どうも他の階級と接觸しやうがない。本當に心から接觸出來ません、非常に私はその點遺憾に思つてをります。總督府のほうでそれに便宜を與へて下されば結構だと思ひます。又民間のほうは内鮮側から率先してやつて頂けば幸と思ひます。

御手洗　今度關屋さんが理事長で協和會といふ全國的會が出來、あれが就職その他の世話を主としてされるやうですが、家庭に紹介して向ふの學校に行つてをる連中を内地人の家庭に連絡するやうな所迄世話をして呉れゝばよいですがね。

李　　　そこ迄やつて頂くとよいですね。それは

**内地側の家庭**

から見ると迷惑と思ひます。朝鮮人の學生は不潔、不作法だと言はれてをり、事實さう言はれてをるからそれを家庭と接觸させることは徐程難しいと思ひます。併しそれを[冒]して國家の爲にさうして頂きたいですね。成るべくならば東京の留學生達を全部家庭に泊めて頂けば結構ですけれども、それでなくても土曜日から日曜日に掛けて家庭に呼んで頂くこともよいと思ひます。

これは昨日初めて聴いたことでありますが、京城府會議員の韓萬煕さんが從兄弟の韓百煕さんと東京に行かれた時、綠旗聯盟の津田節子さんの郷里のお父さんが家庭に引取つて世話をされたさうです。それで津田節子さんは韓萬煕さん達と兄妹のやうに仲良く育つたといふことであります。それから韓萬煕さんがずつと……今こそさういふ言葉を使つてをりますが、親日的に働いてをります。さういふ譯で内地の家庭は私の見た所では本當に溫い家庭でその空氣に接觸したら融けて了ひますね。

御手洗　極く開放的ですからね。内地人の家庭は何處に行つても開放的です。支那人でも厳重な塀を作つてをるし、西洋人でも隨分嚴重です。日本人程内外人が一緒になつてをる所は珍しいですね。

李　　　私は四五年前東京に行つた時、特別な決心で行つたのであります。それは内地人の家庭を見て來やうといふ氣持で行つたのであります。そして成るべく家庭にも訪問したり、葬式とか、さういふものにも列して見たりしましたが、實に何處に行つても親切であります。内地の方が朝鮮人に會つたら實に不作法と思ふでせう。不愉快に感ぜられる尤もだと思ひます。所がその親切さがどうして朝鮮に於ては感ぜられないか、内地ではあんなに親切であるのに朝鮮では汽車の中でも内地人と隣合うといやな氣持がするのであります。差向つても何だか遠慮勝ちになるのであります。何故さうかと考へて見ますと、矢張り朝鮮統治の必要上、政治上已むを得んだらうと思ひますが、今迄私共[が]内地人に接觸したのは、お巡りさん、役所の役人が主であり、このお巡りさん、役人は親切でありながら横柄に構へなければならんやうに考へてをる。

御手洗　その點は内地人自身でも非常に不平に思つてをることですよ。（笑）

李　　　又朝鮮に來られてをる内地人にも矢張り横柄さがあります。それが朝鮮にをる者に取つては日本人全體を判斷する材料になる譯であります。ですから本当の内地人の親切さが分つたら惚込みますね。この點は支那人でも同じだと思ひます。日本人は横柄だと思つてをりますが、内地人は親切さと横柄さを使分けてをるのではないかと思ひます。それは民族を統治したり、統一した經驗が餘りに乏しいので、同じ國民同士は非常な親切を以て接する。併し異民族とかに對しては威嚴を示す爲に横柄になるといふ嫌ひがあるのではないでせうか。私はその點よく分かりませんが……

御手洗　さうですね……一つは斯ういふことがありませうね。まあ朝鮮に海を渡つて來るから多少心構へが變つて來るでせうね。女でも子供でも海を渡つて來ると遠い所に行くといふ感じが出て來ますから、ちつと固くなるといふことがありませうね。もう一つは日本人は頗る單純で、直ぐ腹を割つて了う。そこで家庭にでも來て呉れる人にはまるで親類、一家兄弟のやうになる。所が電車の中で會ふと内地人同士でもちよつと觸つたゞけで直ぐ喧嘩を始める（笑）さういふ單純さの性分ですね。

李　　　私斯ういふ經驗をしたことがあります。列車の中で五十か六十のおばあさんですが、降り際に荷物があつて困つてをるので、私持つて行つて上げたが「どうも有難う」と言はない。尤もその時、私は朝鮮服を着てをりましたが、あの人は決して「有難う」を言へない位不作法な人でない筈だのに朝鮮人だから……と思ひましたね。

御手洗　それは少し極端です。ちょつと珍しい例でせうね。

李　　　所がさういふ例が應々あります。矢張り朝鮮人とか、支那人にはさう有難うと言はんでもよいといふ氣持があるらしいですね。

御手洗　だがね、斯ういふことがありますよ。東京あたりでも一番不作法なのは中年以上の婦人です。世話をされても有難うて言はない。殊に電車などに乗つても五寸位隙があれば幅二尺位の尻を以て割込んで行くといふ不作法な者があります。斯ういふことは男の老人とか若い者にはありません。四十以上の婦人に限つて不作法ですな（笑）

李　　　一言にして言へば朝鮮人は本當の日本人の姿を見てゐないのです。それを見てをれば分る筈ですが、それを見る機會がないです。餘所行きと申しますか、朝鮮に於ての姿だけ見て本當の姿が見られないのであります。先程教育の缺陥と申されましたが、誰に對しても、家庭に行つた時、家庭で迎へたやうな心持ちを失はないで……

御手洗　それがどうも内地人全體の性癖です。詰り

　　　　　**社交的に教養が足りない**

です。さういふ外へ出ての禮儀は頗る内地人には缺けてをります。家庭とはまるで別人のやうです。

李　　　朝鮮人は自分の知らない人には禮儀はありません。それが當り前ですが、我々は内地人を模範として進まうといふことで……

御手洗　その點まだ社交的に模範になる程には出來てをりません。

李　　　それで本當の内地の姿を示すのには

**文學の力に依る**

ことがよいと思ひまして、本當の内地の姿を書いた文學を朝鮮人に讀ませたいと思つてをります。

御手洗　その話が出ましたが、その點は朝鮮に題材を取つた朝鮮の眞の姿を文學に現はした作品がもつと出てよいと思ひます。唯この間中央公論に村山君が書いてをつたあんな變質的な、一種の氣違ひぢみた、果して朝鮮に實在し居るかどうか妙な性格の人間、殆ど變質的性格者だけを集めて書いてをりましたが、書く人が村山、舞臺が中央公論だから非常な影響だと思ひます。何故圖書課なり内地の検閲係が默つてあれを通したか、私憤慨してをりますが、實に言語斷です。朝鮮を侮辱したものだと思います。あんな氣違ひぢみた人間ばかりを朝鮮から拾ひ出すのには餘程の努力が要りますよ。尤も村山君自身がさういふ傾向の人かも知れませんが、又そこにはさういふ妙な人達ばかり集るのかも知れませんが、ひどいものを書いたものです。

李　　　朝鮮人に接觸するのにも用意が要りますが、内地人が接觸する場合にどういふ用意が要るかと言ふと、本當のことを申しますと朝鮮人は矢張り一種の僻みと申しますか、偏見と申しますか、さういふものがあつてなかなか胸襟を開きません。ですから本當のことを聞くには個人的に接觸しなければならんですね。その個人的、家庭的接觸といふことは内鮮一體の一番大切なことで實踐が必要だらうと思ひます。それに付ては内地人側は非常な苦痛と努力と又精力の浪費を伴ふでせうけれども、さうすることが本當の国策に順應することだと思ひます。

記者　　お話が出ましたが、朝鮮の諺文の小さな薄い印刷物で十錢かそこらのものが鍾路の夜店などで色々出てをりますね。あれなどは相當普及すると思ひますが、あゝいふ風なものに……例へばこの間「土と兵隊」が翻譯されて出ましたが、あんな形で今日の新しい日本的な……と言ひますのは朝鮮の人たちが日本を學ぶといふ意欲が強ければ強いだけさういふ作品をこちらに翻訳して紹介するといふやうなこともよいと思ひますが。

李　　　必要でございます。だから私だけが申したのではありませんでせうが、放送局の人に何度も申しましたので、今採用されてをる譯であります。その中でも日本の講談をその儘飜譯して朝鮮語で語らせやうと計畫したのでございます。何故ならば明治大正の文學よりも講談のほうが本當の日本の姿が現はれてをると信じてをります。ですから講談を讀んだり聞いたりしたら日本人の人情の美しさも分りますし、忠孝も分りますし、又神社參拜に付ても本當に敬虔な心で參拜しなければならんといふことが分るのでございます。明治、大正の文學、或はバタ臭い文學ではさういふことが餘り書いてございません。

記者　　大衆的なものではありますがね。

御手洗　講談を聽いても内地人が感ずるやうな感じを朝鮮人は有つでせうかね。

李　　　それは風俗習慣も違つてをりますし、色々ありませうが、朝鮮で出來たもの以外では一番よく分ります。

御手洗　さうですかね。

李　　　それなのに何故それが今迄飜譯されてをらなかったかと言へば、朝鮮の文人は妙なもので皆東京で教育されてをりながら日本のものを譯することを嫌つてをつたのです。だからそれをやらんですが、やつたら義士銘々傳などは受けがよいと思ひます。それでその義士銘々傳を放送局で語らせました所、ラヂオで放送する方が不眞面目で失敗しましたが、これは[舞]臺に上げても喜ばれると信じてをります。それから一昨日或る東京から來た方と話したのでありますが、和歌でございます、あの和歌を萬葉、新古今とかさういふ所から百首か二百首位逞んでそれを

**朝鮮文に譯したい**

と思ってをります。それから朝鮮にも朝鮮の和歌といつたものがございます。時調といふものでございますが、それを百篇か二百篇位集めて和譯すれば非常に効果があるだらうと思ひます。

御手洗　その時調といふのは何か本になってをりますか。

李　　　それは昔の本もありませうが、寫したものは數千篇あります。これは朝鮮の和歌と言つてもよいでせう。　　　　　　　　‘

御手洗　その解題と飜譯を百でも二百でもやって下さいませんか。

李　　　やって見たいと思ひます。和歌は私出來ないですが、非常に好きでありますので、時間さへあればそれを朝鮮語に譯して見たいと思ってをります。

御手洗　時調は私こゝで初めて聽いた位で何も分りませんが、時調といふものゝ沿革、解題、説明をやつて頂き、その代表作を飜譯して見て頂きたいですな。

李　　　有難うございます。

記者　　それでは大分時間も經ちましたし、お忙しい中でありますので、この邊で失禮させて頂きたいと思ひます。どうも有難うございました。